

桜か丘



絆・協力をめあてに【5年生】～宿泊学習～



入所式では、セカンドステージでの約束等について説明をしていただきました。布団の敷き方やたたみ方の説明の際には、端と端をきちんと合わせるなど、敷き方もたたみ方も大変素晴らしいと褒めていただきました。説明に対する返事もきちんとできており、いいスタートをきることができました。

初日の体験活動は、「マイ箸づくり」「グラウンドゴルフ」「カレー作り」「キャンプファイヤー」でした。マイ箸づくりでは、カッターやミニのかんなを使って削っていました。最後に名前などを焼いて入れました。グラウンドゴルフは楽しく2ゲーム行いました。カレー作りも順調で、おいしいカレーを食べることができました。最後のキャンプファイヤーは、儀式的な部分と出し物等の楽しい部分とで構成されており、充実した時間になりました。



2日目は、まず、タイルコースター作りをしました。タイルを組み合わせてオリジナルコースターを完成させました。次のあまごのつかみ取りでは、あまごを素手で捕まえてしめた後、串を刺しました。塩をつけて、焼いてもらいました。焼きたてのあまごとおにぎりがお昼ご飯でした。めあての「絆・協力」を全員で達成することのできた宿泊学習でした。

全校集会の話

「ワインの話」という話をしました。(以下簡単にお話を紹介します)

フランスのある村で、お世話になったお医者さんへの饗別として、自分の家で作ったワインをあげることになりました。公園に置いた樽にそれぞれがワインを入れ、そのワインの樽を渡すことにしたのです。樽をもらったお医者さんは故郷へ帰り、ワインを樽からグラスに注いだのですが、樽からはワインではなく水が出てきたのです。お医者さんは、びっくりしたしがつかりしました。「自分一人ぐらい大丈夫」と村の人全員が思ってしまったのですね…という話です。これから、さくらが丘フェスティバルの練習を進めていく子どもたちに、「一人一人の力を合わせて大きな力にしよう。」と伝えました。